白岡市立小・中学校の耐震化を公表します。

白岡市教育委員会

学校施設は児童・生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であり、また、地震発生時においては、児童・生徒の安全確保や、地域住民の応急避難場所として重要な役割を担っていることから、学校施設の安全確保は極めて重要となっています。

市では平成7年度にすべての学校施設の第二次診断を行い、その結果に基づいた耐震化計画を作成し、耐震補強工事を実施しております。

特に地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い校舎(IS値0.3 未満)を最優先とし、その他の校舎等については、IS値の低い順から耐震補強工事を実施しました。

なお、今年の夏休み中に実施した西小学校給食棟の耐震補強工事をもって、すべての学校 施設で耐震化が完了しました。

【市立学校耐震化率について】

	学校数	全棟数	新耐震基準	耐震性有	耐震補強済	改修が必要	耐震化率
	子仪剱	a	b	С	d	な棟数	b+c+d/a
小学校	6	2 9	7	0	2 2	0	100%
中学校	4	1 7	1 2	0	5	0	100%
合計	1 0	4 6	1 9	0	2 7	0	100%

- (注1) 平成25年10月25日現在
- (注2) 調査対象となっている建物は、非木造の2階建て以上又は延べ床面積200㎡を 超える建物
- (注3) 菁莪小学校南校舎教室棟及び西小学校本校舎は東・西合わせて1棟とカウント
- (注4) 篠津中学校特別教室棟及び給食棟は1棟とカウント
- (注5) 白岡中学校普通教室棟は東・西合わせて1棟とカウント

【耐震化対策が必要な建物とは】

昭和56年以前の耐震基準で設計された建物が対象となります。

(建築基準法・施行令の改正 昭和56年6月1日)

【主な耐震診断の種類について】

- ■第一次診断
 - 第一次診断は、柱や壁の量から建物の強度を基準に評価する簡易な診断方法です。
- ■第二次診断
 - 第二次診断は、柱や壁の強度と建物の粘り強さから評価する最も一般的な診断方法です。
- ■第三次診断
 - 第三次診断は柱・壁に加えて、梁の強度と粘り強さから評価した最も精密な診断方法です。

【構造耐震指標(IS値)について】

IS値とは、その建物が地震に対してどのくらい耐えられるかを示す指数です。 建物の粘り強さに建物形状や経年劣化等を考慮して算定し、建物の1階、2階などの階別 と方向別に算出した、最小値を用います。

【構造耐震指標(IS値)の目安】

IS値	震度6強から震度7程度の地震が起こった場合の被害の目安です。
0.3未満	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
0.3以上、0.6未満	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
0.6以上	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※IS値が低く、倒壊又は崩壊する危険性が高いといっても、直ちに倒壊するというものではありません。あくまで目安としてとらえてください。

※文部科学省では公立学校施設の耐震改修の補助要件として、地震時の児童生徒の安全性、 被災直後の避難場所としての機能性を考慮し、補強後のIS値が0.7以上としています。

> 担当 白岡市教育委員会教育部教育総務課 電話 0480-92-1111 (253)

白岡市立小学校学校・施設別耐震診断結果(倉庫等除く)

学校名	種別	建築年月	構造	延床面積	IS値	備考
篠津小学校	教室棟	S41.3	RC	541 m²	_	H16年度耐震補強完了
	管理教室棟(北)	S42.3	RC	$1,056 \text{ m}^2$	_	H12年度耐震補強完了
	管理教室棟 (南)	S43.2	RC	$1,124 \text{ m}^2$	_	H10 年度耐震補強完了
	特別教室棟	S45.9	RC	$407~\mathrm{m}^2$	_	H23 年度耐震補強完了
	西校舎	S45.9	RC	$547~\mathrm{m}^2$	_	H18年度耐震補強完了
	体育館	S54.8	\mathbf{S}	840 m²	_	H20 年度耐震補強完了
	給食棟	S54.3	RC	186 m²	1.62	耐震性有
菁莪小学校	北校舎教室棟(西)	S44.12	RC	851 m²	_	H17年度耐震補強完了
	北校舎教室棟(東)	S53.1	RC	$925~\mathrm{m}^2$	_	H22 年度耐震補強完了
	南校舎教室棟(西)	S46.10	RC	$2,033 \text{ m}^2$	_	H19年度耐震補強完了
	南校舎教室棟(東)	S47.2	RC	637 m^2	_	H19年度耐震補強完了
	特別教室棟	S57.3	RC	860 m ²	_	新耐震基準
	体育館	S54.1	\mathbf{S}	813 m²	_	H14 年度耐震補強完了
	給食棟	S53.1	S	$207~\mathrm{m}^2$	_	H24 年度耐震補強完了
大山小学校	教室棟	S55.3	RC	$2,025 \text{ m}^2$	_	H23年度耐震補強完了
	特別教室棟	H9.2	RC	$402~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準
	体育館	S48.3	\mathbf{S}	398 m^2	_	H24 年度耐震補強完了
	給食棟	S55.3	RC	151 m ²	1.83	耐震性有
南小学校	幼少棟	S50.5	S	$524~\mathrm{m}^2$	_	H22 年度耐震補強完了
	南校舎 (東)	S50.5	RC	1,859 m²	_	H10 年度耐震補強完了
	南校舎 (西)	S56.1	RC	1,260 m ²	_	H15年度耐震補強完了
	北校舎	S51.10	RC	$2,357 \text{ m}^2$	_	H9年度耐震補強完了
	体育館	S54.7	S	$1,138 \text{ m}^2$	_	H22 年度耐震補強完了
	給食棟	S52.11	S	$206~\mathrm{m}^2$	_	H24 年度耐震補強完了
西小学校	本校舎 (西)	S53.3	RC	$2,328 \text{ m}^2$	_	H23年度耐震補強完了
	本校舎 (東)	S53.5	RC	1,366 m ²	_	H23年度耐震補強完了
	北校舎	S58.2	RC	1,588 m ²	_	新耐震基準
	体育館	S56.3	\mathbf{S}	1,138 m ²	_	H24 年度耐震補強完了
	給食棟	S53.8	S	$227~\mathrm{m}^2$	_	H25 年度耐震補強完了
白岡東小学校	特別教室棟	H7.3	RC	1,596 m ²	_	新耐震基準
	普通教室棟	H7.3	RC	$3,370 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
	体育館	H7.3	\mathbf{S}	$1,152 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
*\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	給食棟	H7.3	RC	$266~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準

[※]給食棟については200㎡以下の建物も記載しています。

白岡市立中学校学校・施設別耐震診断結果(倉庫等除く)

学校名	種別	建築年月	構造	延床面積	IS値	備考
篠津中学校	教室棟(東)	S53.9	RC	1,551 m ²	_	H21 年度耐震補強完了
	教室棟 (中央)	S45.2	RC	$794~\mathrm{m}^2$	_	H21 年度耐震補強完了
	教室棟 (西)	S57.2	RC	885 m^2	_	新耐震基準
	特別教室棟	H4.3	RC	$1,715 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
	体育館	H12.2	S	$1,249~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準
	給食棟	H4.3	RC	$269~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準
菁莪中学校	管理教室棟	S46.3	RC	$2,054 \text{ m}^2$	_	H13年度耐震補強完了
	教室棟	S49.3	RC	$1,396 \text{ m}^2$	_	H21 年度耐震補強完了
	渡り廊下棟	S49.3	S	32 m^2	_	H21 年度耐震補強完了
	特別教室棟	S59.3	RC	846 m²	_	新耐震基準
	体育館	H8.3	\mathbf{S}	$1,190 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
	給食棟	H2.12	RC	$209~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準
南中学校	普通教室棟	S57.3	RC	$4,379 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
	体育館	S57.9	S	$1,157~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準
	給食棟	H2.12	RC	$249~\mathrm{m}^2$	_	新耐震基準
白岡中学校	普通教室棟 (西)	H2.3	RC	$2,501 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
	普通教室棟 (東)	H2.3	RC	$2,535 \text{ m}^2$	_	新耐震基準
	体育館	H2.3	S	$1{,}274~\textrm{m}^{^{2}}$	_	新耐震基準
	給食棟	H2.3	RC	$297~\mathrm{m}^2$		新耐震基準